

令和3年度 摂津市健康づくり推進協議会 <ご意見・ご質問と回答>

議題	まちごと元気！健康せつつ21（第2次改訂版）計画 進捗管理について（令和2年度実績及び令和3年度事業計画含む）	
	<p><u>ご質問・ご意見</u></p>	<p><u>回答</u></p>
1	<p>1 生活習慣病の早期発見・重症化予防</p> <p>【全体を通して】</p> <p>①目標値を設定したのであれば、それが可能なものなのかを考えるべき。計画を書いているが、具体的に何をするか、何をしてきたか、何ができるのかが書いていない。</p> <p>②情報発信の方法として、ホームページに加え、SNSを活用する取り組みを検討するのは良い。但し、いかにしてホームページを見てもらうのがポイントである。例えば、病院等で待合の時間を利用し、健診や催し物への参加を促すタブレットなどを行政から配布するのもよい。</p> <p>③生活習慣の改善には、令和2年度取り組みの動画がとてもよかった。若い世代への対象としては、ホームページやSNS発信は必要不可欠であると思う。ただ、摂津市のホームページがとても分かりにくい。もう少し改善が必要。</p> <p>④LINE発信は目を通す率が高くなるツールなので、良いと思うが、メニューをもう少し充実させて工夫すると素晴らしいものになる。改善を期待したい。</p> <p>⑤各種保健事業（特定健診・がん検診・エクササイズ講座等）を実施する際に、それぞれ相互に事業のPRの機会となるようポスター掲示や受診勧奨に努めています。が、利用者層が重なりますので異なる層への働きかけについて、検討ができればよいと思います。</p> <p>⑥各項目による元年度の取り組み、令和2年度に向けた課題、取り組み、評価、令和3年度に向けた課題と計画に関して了解した。滞りなく実行されることを期待する。</p>	<p>1 生活習慣病の早期発見・重症化予防</p> <p>【全体を通して】</p> <p>①当初設定した目標に対し、実現するための具体的な取り組み内容を明確に示し、評価に努めてまいります。</p> <p>②コロナ禍での情報発信として、SNS等の媒体は今後も続けていきます。また、多くの方が視聴できるよう、新型コロナワクチンの集団接種会場や健診会場で、健康情報を配信できるよう努めるとともに、市内の関係機関にご協力いただいての情報発信について検討してまいります。</p> <p>③ホームページの構成については、アクセスしやすく分かりやすいものになるよう工夫していきます。</p> <p>④LINEでは、必要な情報をタイムリーに発信できるので、大変有効なツールになっています。メニューの充実についてのご意見には、広報課と連携し、検討してまいります。</p> <p>⑤引き続き、各健診や講座等が相互に連携しつつ、情報提供できるよう努めるとともに、健康無関心層などへの働きかけについて検討してまいります。</p> <p>⑥引き続き、目標に向けて取り組んでまいります。</p>

<p>議題 1</p>	<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>⑦コロナ禍における死因別死亡数の推移や医療費の推移はどうでしょうか？</p> <p>⑧生活習慣の改善について、ホームページの作成や動画配信に取り組み、頑張っていると思う。閲覧状況の把握や閲覧による反応も聞こえていけば良い。</p> <p>⑨市全体で電子化を進めていくことができれば、行政と市民のとのコミュニケーションチャンネルが増え、様々な活用が期待できます。ただし、システムだけを作っても、市民の中に有志の人が必要で、行政はその支援が必要と考えます。</p> <p>【1－（1）がん検診の推進】</p> <p>①がん検診、特定健診においては、コロナ期を除くと少しずつではあるが右肩上がりになっているので、少し安心した。引き続き、受診率向上に期待する。</p> <p>②コロナ禍の影響によるがん検診・特定健診の受診率の低下・伸び悩みにどう対処するか具体的な計画はあるのでしょうか？</p> <p>③子宮がん検診要精検者の受診確認を3か月ごとに実施し、タイムリーな受診確認を行った結果、ほとんどの方が精密検査を受けていたことは、かなり評価できる。他のがん検診にも応用されたい。今後も健診だけで終わらず、必要な精密検査に進める取組みをお願いしたい。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>⑦死因別死亡数は、国の動向をみると令和2年（2020年）人口動態統計によると肺炎は対前年比で減少しており、新型コロナウイルス感染症は3,466人（死亡率人口10万対2.8）でした。</p> <p>また、医療費については、厚生労働省「令和2年度医療費の動向」によると、概算医療費は対前年比-3.2%であり、未就学者、医科診療所の小児科や耳鼻咽喉科の減少が大きいとされています。</p> <p>⑧動画の配信については、昨年11月の健康づくり推進月間の取り組みにおいて、10,365回視聴されており、若い世代なども多く観ていただいた状況となっております。今後につきましては、ホームページ上のみならず、健診会場や新型コロナワクチンの集団接種会場等でも閲覧していただけるよう、引き続き取り組んでまいります。</p> <p>⑨電子化を進めるとともに、健康づくりの取り組みを啓発していただく市民リーダーの方などと情報を共有し、より多くの方に情報を届けられるような取り組みを検討してまいります。</p> <p>【1－（1）がん検診の推進】</p> <p>①②がん検診の受診率においては、コロナ禍の影響のみならず、受診率が伸びていない状況です。無料クーポン対象者への受診勧奨に加え、未受診者への受診勧奨や、働く世代への受診勧奨を積極的に進めるとともに受診しやすい環境づくりに努めてまいります。また、感染対策をしっかり行い、安心して受診できる体制づくりを行います。</p> <p>③今後もタイムリーな受診勧奨を実施していくとともに、他の検診についてもタイムリーな受診勧奨を行ってまいります。</p>
-----------------	--	--

<p>議題 1</p>	<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>④がん検診の項目中、胃がん検診受診率が低い、内視鏡検査はコスト等の問題により無理か？</p> <p>⑤精密検査受診率も 80%台というのは低い。100%を目指すべき。</p> <p>⑥胃がん検診において高齢者のバリウムの誤嚥の危険から受ける人も減るのではないかと思う。対策はあるか。</p> <p>⑦胃がん検診において、高齢受診者が受けられる際に、誤嚥や便秘、検査台で上手く寝返りが出来ない等のリスクで問診や診察で中止させていただくことが年々増加している。</p> <p>⑧胃がん検診受診率を上げるには若い世代への働きかけが必要。</p> <p>⑨令和3年度計画でAIを活用しナッジ理論を取り入れた特定健診受診勧奨事業を新たに実施されます。今後事業効果をみながらこのような新たな取組が今まで無関心であった層への働きかけにつながるとよいと思います。</p> <p>⑩行政の推進による取組みで、がん検診や特定検診の受診率がのびつつある中、コロナ禍にて受診率が落ちているのが残念。今後、密にならない受診の仕方等を考慮し、市民が安心して受診できる仕組みづくりが重要。</p> <p>⑪ウィズコロナがしばらく続くなら、がん検診のやり方自体の変更も検討すべきと考えます。例えば、集団型検診から個別型検診へのシフト、血液や尿等の検体を自己採取して郵送する方法等、3密を避け、自宅で検診の可能性も探るべきと考えます。</p> <p>【1－(2) 特定健診・特定保健指導の推進】</p> <p>①特定健診受診率の向上に当たっては、ハガキでの勧奨(受診督促)は効果あると思います。毎年誕生月に受診している人が、今年はすっかり忘れていたが督促ハガキもらったので思い出し慌てて受診日予約ハガキを出したと言われてました。受診率向上は督促ハガキや電話で地道に地道に勧奨することが有効かと考えます。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>④胃がん検診における内視鏡検査については、精度管理等も含めて国からの指針に基づき実施に向けて関係機関とともに協議してまいります。</p> <p>⑤精密検査については、目標の達成に向け、タイムリーに受診勧奨を行い、受診率向上を図ってまいります。</p> <p>⑥⑦バリウムによる胃がん検査については、高齢者などでは、誤嚥を伴うなどリスクがあると市も認識しております。国の指針に基づき、胃内視鏡検診の実施に向け、検討してまいります。</p> <p>⑧⑨胃がん検診を含め、がん検診の受診率向上に向けては、ナッジ理論に基づいたはがきによる受診勧奨を行っています。今後も引き続き、効果のある受診勧奨の方法を検討し、目標に向けた取組を進めてまいります。</p> <p>⑩コロナ禍における健診等については、早期発見・予防の機会が失われないよう、感染予防対策を講じつつ、引き続き市民に受診を呼びかけてまいります。</p> <p>⑪がん検診の実施については、国の指針に基づき実施しています。自己採取などによる検診は、精度管理上認められておらず、現在のところ難しいと思われませんが、指針の枠組みの中で、どのような工夫ができるか、検討してまいります。</p> <p>【1－(2) 特定健診・特定保健指導の推進】</p> <p>①これまでの取組を引き続き実施しながら、新たな手法についても検討してまいります。</p>
-----------------	--	---

<p>議題 1</p>	<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>②検診・指導の効果を長期的にみる視点・体制が必要と考えます。データヘルスシステムの利用の促進とそのための人材が必要と考えます。</p> <p>③メタボ対策はコロナ重症化予防にも繋がり、市民にそのことを気づくよう啓発し、周知させるようにすべきと考えます。</p> <p>④特定保健指導の方法として遠隔指導を推進すべきと考えます。感染予防のためだけでなく、知らない人と一緒に集まるのを嫌う人や時間・場所等が合わしにくい人に適した方法と考えられます。</p> <p>【1－（3）循環器疾患対策の推進】</p> <p>①コロナの影響で自宅にこもり、食生活の改善や運動習慣の継続が難しい場合も予想される。その際の脂質異常症についての動画配信は有効と考える。可能であれば、シリーズにして関心が維持できるような工夫も必要であるとする。</p> <p>2 生活習慣の改善</p> <p>【2－（1）栄養・食生活】</p> <p>①給食は主たる食育の教材である。コロナ禍における給食は安全に食する、感染予防対策を徹底して行っている。完食することにより感染予防対策重視となった結果、昨年度は小学1年生において残菜が増加した。安全、感染対策を行いながらこれらの課題を解決する必要がある。</p> <p>【2－（2）運動・身体活動、社会環境】</p> <p>①健幸マイレージは、地域でも取り組む人が増えたと思う。アスマイルのアプリも参考にしてほしい。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>②第3期データヘルス計画の策定においては、毎年実施している個別保健事業評価を経年で振り返り、健診・指導の効果を長期的に評価してまいりたいと考えております。</p> <p>③メタボ予防のための特定健診の受診がいかに重要であるかを周知するために、様々な機会に啓発チラシを送付・配布しております。今後もさらなる周知に努めてまいります。</p> <p>④遠隔指導について現在検討を進めております。すべてを遠隔指導に切り替えるのではなく、実施方法の一つとして遠隔指導を選択できるようにすることが望ましいと考えております。</p> <p>【1－（3）循環器疾患対策の推進】</p> <p>①動画のテーマについては、市の健康課題の実情に沿ったもので考えています。今後は、ご意見を参考に、関心が維持できるような仕掛けを検討してまいります。</p> <p>2 生活習慣の改善</p> <p>【2－（1）栄養・食生活】</p> <p>①給食における課題について、ご教示いただきありがとうございます。コロナ禍における食育の推進については、教育委員会とも連携し情報共有しながら問題解決に向け取り組みを進めてまいります。</p> <p>【2－（2）運動・身体活動、社会環境】</p> <p>①健幸マイレージ事業への参加者は、少しずつ増えています。アプリについても、使いやすいよう改善を図ってまいりました。今後も、健幸マイレージやアスマイルと連動し、感染予防を講じながら、市民が自らウォーキングなどの健康づくりに取り組めるよう、環境づくりを進めてまいります。</p>
-----------------	--	---

<p>議題 1</p>	<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>②健幸マイレージ事業で、令和2年度から参加賞の基準を2000ポイントに引き下げたのは、6000ポイントはとても無理だとあきらめていた人が結構いたので大変良かったと思います。ただ、このことを未だに知らない人もいますので、参加者を増やすためには更なるPRが必要と考えます。</p> <p>③健（検）診結果の申告方法詳細がよくわかっていない人が結構います。昨年は活動量計で参加している高齢者からよく聞かれました。官製ハガキでの申告方法（送付先と申告内容）を回答しました。このことについても更なるPRが必要と考えます。</p> <p>④コロナ禍でマイレージポイント対象事業が相次いで中止となったため、ウォーキングだけではポイントが溜まらないと言われていた人が結構いたので、フォトラリーでポイント付与したのは大変良かったと思います。今年もコロナの感染状況によってはこのような処置が必要かと考えます。</p> <p>⑤他課と連携し実施されたウォーキングフォトラリーはいままでの視点をかえた新たな取組で、健幸マイレージ参加者のような健康に関心の高い層とは異なる層へのアプローチができた良い取組と思います。このような課をこえた新たな展開で、「健康」を意識しすぎない取組、自然と健康になれる街づくりにつながるよう今後も検討が進むとよいと思います。</p> <p>【2-（4）こころの健康】</p> <p>①アンケート調査では、就寝時間が大変遅い児童がいることが分かった。十分な睡眠が得られていない状況にある児童もいることが分かっている。安全、感染対策を行いながらこれらの課題を解決する必要がある。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>②③健幸マイレージ事業について、参加意欲が湧くような仕掛けとしてポイントの見直し等を行いました。今後も適宜工夫していくとともに、更なるPRに努めてまいります。</p> <p>④⑤コロナの影響で、様々なイベントが行われない中、今後につきましても、様々な事業とコラボし、ポイント付与ができる仕掛けを検討してまいります。</p> <p>【2-（4）こころの健康】</p> <p>①睡眠は、子どもから大人まで心身の健康を維持するために大切な生活習慣ですが、ご指摘のとおり睡眠が十分ではないと思われる市民が多くいる状況となっています。課題に対し、啓発などにより、睡眠の大切さを伝える機会をつくるよう検討してまいります。</p>
-----------------	---	---

<p>議題</p>	<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>【2－（5）喫煙】</p> <p>1 ①府の受動喫煙防止条例に基づく通報が保健所に入り対応しているが、摂津市内の機関の場合は、今後も協力をお願いしたい。路上喫煙禁止地区については、目標値4か所に対して3か所設定できている。2022年4月からは、従業員を雇用する飲食店は「原則屋内禁煙」となることもあり、受動喫煙防止対策において目標値を超えた取組みをお願いしたい。</p> <p>【2－（9）健都を中心とした健康・医療のまちづくり】</p> <p>①健都のまちづくりに関して課題に向けての具体的な計画や取組みを期待している。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>【2－（5）喫煙】</p> <p>①受動喫煙防止の取り組みについては、今後も府や関係課と協力し進めてまいります。また、受動喫煙防止条例については、府作成のリーフレットの配架などを行っており、今後も周知を図ってまいります。</p> <p>【2－（9）健都を中心とした健康・医療のまちづくり】</p> <p>①健都のまちづくりについては、ハード面での整備に加え、今後はソフト面で発展できるよう、大阪府や吹田市などと協力し、産学官民の連携等が活発にできるよう努めてまいります。</p>
-----------	--	---

議題	新型コロナウイルス感染症状況下における健康づくりについて	
2	<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>①動画配信はとても良いが、課題はPC操作に不慣れな方が他の方法で同じようなことができるようになることが望ましい。</p> <p>②動画について、ホームページに入っていくつかの過程を経る必要がある。QRコードなど簡便な過程で視聴する方法も検討してほしい。</p> <p>③健康づくりの動画配信は、撮影したものをあげるだけではなく、オンラインセミナーのように講義として受けられるのも一つの啓発手段であるとする。食育（調理実習）や運動の指導等</p> <p>④現在ホームページにアップされている「わくわくやる気体操」等体操の動画は、自宅でも出来るので大変いいと思います。</p> <p>⑤日にちや時間帯を問わずいつでも視聴出来る健康づくりに関する動画配信を期待しています。一年中何らかの動画が見れることを希望します。</p> <p>⑥コロナにより、人と人のつながりが薄れる現状、ひきこもりがちな生活のため、運動不足やストレス、気持ちの落ち込みなど、心身ともに悪影響が考えられる。動画配信は対象が広がり大変有効であると思われるが、高齢者等では、動画などの取組みに対応できないケースもあり。介護支援を含めた通所や在宅でのサービスにおいても感染予防の知識の共有、普及をはかり、安全に取組みがすすめられるようお願いしたい。また、動画を見ることができない市民への配慮として、リーフレット配布などの手段でもアプローチを広げてもらいたい。</p> <p>⑦子育て世代、高齢者(65+)のどの年代や性別が視聴したか、アンケート欄を設けて実効性評価につなげていただきたい。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>①②③④⑤⑥動画については、コロナ禍においても啓発できるツールであるため、今後も引き続き配信してまいります。また、QRコードの活用等、市民がアクセスしやすい方法を検討してまいります。</p> <p>動画をみることができない高齢者等へは、広報やリーフレットの配布、またさまざまな場面で動画を配信することで情報を得ていただけるよう工夫してまいります。</p> <p>⑦令和2年度に行いました動画配信において、アンケート調査を行いました。回答された方の約65%が60歳未満の若い層であることがわかりました。また、「スマホで参加できる手軽さが良かった」「コロナの流行で健康について考えることが増えていたが、実際に何をするかまでは考えてなかったので良い機会になった」など、多くのご意見をいただきました。今後も引き続き取り組んでいくにあたり、健康に関心のある方のみならず、若い世代や健康無関心層への健康づくりのきっかけにもなるよう、工夫してまいります。</p>

議 題 2	ご質問・ご意見	回答
	<p>⑧現在の緊急事態宣言下においては、公共機関を開放してもらえ、多くの市民が喜んでいる。</p> <p>⑨ホームページの配信は有効利用されることを期待する。</p> <p>⑩健康づくりにおける料理教室の中止はやむを得ないですかね。</p> <p>⑪コロナで外出を控えている方が多い中、毎朝の散歩は欠かさず行われている方が多い。その方に広めてもらうよう市役所に来庁された方をお願いしてみてもどうか。</p> <p>⑫ウイズコロナにおいて、ウォーキング推進は重要である。問題点として、草が茂りすぎ、とても歩きづらく、設置されている運動器具も使えない状況がよく見受けられる。草刈りの頻度を今以上に調整する必要がある。</p> <p>⑬ウォーキングに関しては、個人活用できるよう環境整備を続けてください。</p> <p>⑭新型コロナウイルス感染症の拡大による外出機会の減少により、特に高齢者はフレイルの進行が大変危惧されます。高齢者にとっての健康づくりは「ウイズコロナ」をふまえた社会参加（人との交流）が今後も重要となりますので、感染防止対策などの取組とあわせ、事業の継続的なあり方の検討が必要と考えます。</p> <p>⑮感染症対策と健康づくり対策は両立させる必要があります。コロナ対策と健康づくりの関係は以下のでしょうか。 コロナ重症化予防←生活習慣病予防←生活習慣改善←ヘルスプロモーション 外出しなくても運動できるようなアイデアの発信と、遠隔会議ツールを利用した運動教室の開催等を検討すべきと考えます。</p> <p>⑯集まるから運動していた人達が一定数いる。その人達にどのようにアピールするのか。ホームページはそのような人は見ないと思うがどうでしょうか。</p>	<p>⑧緊急事態宣言下においても、密集を避け、定員数の設定を行いながら市民活動を継続できるよう努めてまいります。</p> <p>⑨ホームページやSNSを通して、情報の発信に努めてまいります。</p> <p>⑩感染予防の観点より、試食を伴う料理教室の実施は難しい状況となっております。ただし、調理の方法などを指導するものについては、方法を検討しつつ実施することも可能だと思われまます。</p> <p>⑪コロナ禍において、各自で取り組める活動としてウォーキングは市民にとって取り組みやすい活動です。多くの市民がウォーキングするきっかけとなるよう、健幸マイレージ事業やウォーキング事業について更に周知に努めてまいります。</p> <p>⑫⑬ウォーキングコースのご意見については、関係課と共有させていただきます。</p> <p>⑭コロナ禍において、特に高齢者の外出自粛による社会参加の減少は、フレイルを含め、精神・身体面の健康状態の低下を招く要因となります。感染状況を見極めながら、感染防止対策を講じつつ、社会参加していただける機会を作ることができるよう、検討してまいります。</p> <p>⑮新型コロナウイルス感染症の対策は、感染予防のみならず、リスクとなる生活習慣病の予防を含めたアプローチが重要です。現在実施している健康施策と連動した取り組みを実施するとともに、市民に対しても周知・啓発してまいります。</p> <p>⑯人と関わりながら様々な情報交換をしたり、運動するきっかけになっていた方にとって、コロナ禍の現状はその活動を妨げるものとなっております。ホームページ等の情報を十分とることができない方についても、感染防止対策を講じつつ、従来の参加型の活動やつながりを持つことができるよう関係機関や市民の方のご協力をいただきながら周知してまいります。</p>

<p>情報提供1</p>	<p>令和2年度 予防接種実施報告</p> <p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>①日本脳炎は接種勧奨を控えていた時期があったため、2期の接種率が低いのでしょうか。</p> <p>②HPV ワクチンの副作用の問題は「積極的勧奨の中止」となっていますが、現在では HPV ワクチンの関連は否定されていることから、4%はあまりにも少ない。接種をうけるべきであると思う。</p> <p>③高齢者肺炎球菌の接種率が低いことが気にかかる。コロナワクチンの接種が第1優先だが、接種間隔も含め、地域の住民に周知する必要がある。</p> <p>④0歳児に必要なワクチン接種率が増えているので良かった。</p> <p>⑤ロタウイルスが登場しているのに驚いた。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>①平成22年度に接種勧奨が再開になりましたが、しばらくは接種率が低下していた現状があり、要因の1つと思われます。今後も通知やホームページで啓発をまいります。</p> <p>学齢期全体としては、個別通知で受診勧奨を開始したことより接種率が向上し、以降、横ばいで推移しています。</p> <p>②厚生労働省合同会議では、副反応疑い報告等について専門家による評価を続けている段階であり、市民へは情報提供にとどまっています。令和2年度においては、10月に厚生労働省からの通知を受け、定期接種最終年齢である高校1年生にのみ個別通知をしました。定期接種期限を半年切った状況で、接種をふみとどまった市民も多いと思われます。</p> <p>令和3年度は、高校1年生だけでなく、定期接種開始年齢である小学6年生にも個別通知をしています。今後は、国の動向をみながら、情報提供の対象や時期を検討まいります。</p> <p>③高齢者肺炎球菌予防接種については、既に当該予防接種を受けた方は対象とはならないため、対象者数（問診票発送数）を母数とする接種率については、低く出る傾向にあります。肺炎については、日本の死因の上位であり、引き続き、接種率の向上に努めてまいります。</p> <p>④⑤ロタウイルスを含め、乳児では特に重症化しやすい疾病の予防接種がすすんでいることは非常に有益なことです。今後も健診、訪問、窓口等で接種勧奨を継続していきます。</p>
--------------	--	---

情報提供 1	<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>⑥高齢者インフルエンザは府の配慮で無料接種となり、実施率が上がったのか。</p> <p>⑦肺炎球菌は、一生に一度受けるだけでよいのか。何年か開けて受けるのが良いのかどうか。</p> <p>⑧報告書から、小児はほぼ実施されていて高齢者は低い。コロナワクチンの接種率は高いことから、危険度の認識の差である。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>⑥令和2年度は、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの併発による重症化や医療体制のひっ迫を防止するため、大阪府下65歳以上の方等のインフルエンザワクチン定期予防接種については、原則無償となりました。このような状況下で、接種率は約1割上昇しております。</p> <p>⑦高齢者肺炎球菌予防接種の定期接種対象者は、65歳以上の節目年齢の方又は60～64歳の方で、特定の疾患をお持ちの方（但し、過去に対象となる肺炎球菌ワクチンを接種されていない方）です。それ以降の接種については、任意接種となり、肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる方（慢性疾患がある方など）については、主治医とご相談の上接種を検討していただくこととなります。</p> <p>⑧高齢者肺炎球菌ワクチンの接種については、対象者に個別通知を行っていますが、接種率が低い状況にあります。今後も、重要性を周知しつつ、接種率の向上に努めてまいります。</p>
-----------	--	--

<p>情報提供</p> <p>2</p>	<p>新型コロナワクチン予防接種事業について</p> <p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>①摂津市はワクチン接種が進んでいるが、早く若い世代へのワクチン接種が進めばよい。</p> <p>②ワクチンの供給が厳しくなっているが、電話予約をとるのに苦労したと市民から聞く。現状ではLINE 予約ができるようになったが、ネット操作ができない方に、若者が代行する仕組みができれば良いのではないかと。</p> <p>③もし、3 回目接種となれば、予約がスムーズに行くような体制をお願いします。</p> <p>④他市と比べて、摂津の接種スピードは速く感じられる。</p> <p>⑤摂津市は近隣他市に比べて全年齢で早く接種できている。多くの方が努力、協力されていると思う。</p> <p>⑥電話がつながらない、など当初は苦情も耳にしましたが、集団接種と個別接種を上手く組み合わせられ全体の接種はスムーズに遂行されていたと思います。</p> <p>⑦市内医療機関でも接種出来るようにして頂いたことで、いつもの掛かりつけ医で混乱なく苦労することなく一発で予約でき、安心して接種することが出来ました。これは大変良かったと思います。集団接種の人は全然電話が繋がらないと言われていました。市外の友人とも連絡取り合いましたが、川西市は家族全員で朝から夕方まで電話し続けて夕方やっと予約とれたとか、朝から 5～10 分おきに電話し 14 時頃やっととれたとか言っていました。吹田市はネットでは無理で電話を掛けまくり 6 時間後にとれたと言っていました。3 回目の接種があるのなら今回同様市内医療機関で接種出来るようお願いいたします。</p> <p>⑧接種状況で個別接種が多い実態を書いていない。</p>	<p>①②③④⑤⑥⑦⑧</p> <p>摂津市の新型コロナワクチン接種については、当初より市内外の医療機関に多大なご協力をいただき、医療機関での接種が約 8 割、集団での接種が約 2 割の体制で接種をすすめております。</p> <p>今後も引き続き、対象となる 12 歳以上で接種を希望される方には速やかに接種ができるよう、関係機関のご協力をいただきながら連携し進めてまいります。</p> <p>また、予約開始当初、お電話での混雑があったことにつきましては、市民の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。現在は、対象者を年齢ごとに区切り、LINE 予約を可能としています。また、電話予約も継続して行い、予約しやすい配慮を続けていきます。</p>
----------------------	--	---

<p>情報提供 2</p>	<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>⑨様々な理由で接種できない人や希望しない人もいる中、あくまで希望者のみであり、強制することはいけないはずなのに、多くの企業で大きな圧力をかけ強制的に受けさせようとしていると聞いた。接種アンケートを取ったり聞いたりするの個人情報ではないか。</p> <p>⑩接種状況について、接種見込み数が対象者の68%ほどですが、全国レベルから低くありませんか。色々な事情があるのでしょうか、集団免疫という考えもデルタ株での変異で有効性も疑問視されているが、やはり市民としてはもう少し高い接種率であればと思う。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>⑨新型コロナワクチンの接種については、あくまで任意であり、本人の同意のもと接種していただくこととなります。</p> <p>市としては、ワクチン接種によるメリット、デメリットなど、個人が接種するか否かを判断できる情報を正確に伝えてまいります。</p> <p>⑩接種者数は、感染症の流行状況などに大きく影響を受けると思われ、状況を踏まえて年代ごとの接種見込み数を適宜見直しながら、より多くの方に接種いただけるよう、対策を進めております。65歳以上ではすでに接種率が90%を超えているなど、年齢が高いほど接種率が高い状況です。接種見込みについては、接種状況に合わせて、適宜、上方修正を行い、接種をすすめてまいりたいと考えております。</p>
<p>その他</p>	<p>その他、健康づくりに関するご意見など</p> <p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>①コロナワクチン接種はとても必要で大切な反面、希望されない方にとっては最悪な社会である。せめて摂津市ではそのようなことがないようにしてほしい。</p> <p>②「ウイズコロナ」の健康づくりについて、従来の事業を見直す良い機会とし、いろいろなアイデアをだしながら新たな展開ができるよう保健センターでも取り組んでいきます。</p> <p>③他の委員の方と同時に意見交換できる環境が必要。遠隔会議ツールを利用して、市の健康施策の方向性および公共心を共有することが必須と考えます。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>①②コロナワクチン接種については、希望される方がスムーズに接種できるよう、関係機関と連携し進めてまいります。また、接種に関して差別がないよう、周知・啓発を進めてまいります。</p> <p>合わせて、コロナの感染防止対策を講じつつ、新たな健康づくりの取り組みを推進できるよう検討します。</p> <p>③協議会の開催にあたっては、コロナの感染状況を把握しつつ、委員の皆様のご意見をいただきながら、インターネットツールを利用した開催方法を検討していきます。</p>